

菜園プログラムハイライト 2024

494 菜園 (累計値) 地域の食と学びを支えています



タンザニア 育苗の様子

2024年には、エチオピア、ザンビア、タンザニア、マラウイ、ルワンダの5か国で、新たに39か所の菜園が設置されました。また、マラウイではシードバンク1か所も新たに開設されました。さらに、これらの国でこれまでに設置された75か所の菜園においては、活動の継続を支援するための研修会を開催し、必要な備品の追加購入もしました。

どの菜園でも有機栽培に取り組んでおり、地元の固有種や在来種の栽培を重視しています。多くの菜園では、市販の種を購入するのではなく、収穫した野菜から種を採取し、翌年の栽培に活用しています。また、種子を良好な状態で保管できるよう、地域で共有・利用できるシードバンクの設置も進みつつあります。

活動国や地域が多岐にわたる中で、スマートフォンを所有するメンバー同士がメッセージアプリのグループを作り、日々の活動を報告し合ったり、質問に答え合うコミュニティが築かれています。例えば、野菜の葉の色、大きさなどが通常の生育と異なる場合には、写真を投稿して状況を共有し、それに対して、同じような問題を経験したメンバーが改善策を提案する、といったやり取りが日常的に行われています。



バームヤシで石鹸を作って販売